

和良の郷だより

若鮎号

和良おこし協議会発行



新体制でシーズンがスタート

4月26、27日、和良川漁協同組合による稚鮎の放流が行われました。バケツやシューターから稚鮎が和良川へと泳ぎ出しました。



(上流に向かって泳ぎ出す稚鮎)

和良川漁業協同組合は大澤克幸新組合長となり、いよいよ和良川シーズンに突入となりました。増水のため一週間の延期となりましたが、4月26日(月曜日)と27日(火曜日)に和良川各所に稚鮎が放流されまし

た。組合員の方々の手によってバケツやシューターから和良川に放流された稚鮎は元気に上流に向けて泳ぎだし、それを見守る組合員の眼差しが印象的でした。この後は5月、6月、7月の放流を予定しており、今年の放流量は総数で2300kgと、昨年までより増量されております。二日間の放流作業を終えた組合員は、昨年残念ながらもなくなった元組合長 加藤広雄さんの仏前に手を合わせ、放流を無事終えたことを報告しました。

この号が届いたころは、既に特別解禁を迎えていると思います。釣果などはどうだったでしょうか。様子などは、次号にて一般解禁を含め、ご報告させていただきたいと思っております。



(放流動画はこちらから)



(放流を終えた組合員の方々)



(シューターで放流)



(バケツで放流)

今年の解禁情報は次の通りです。

《和良川鮎釣の特別解禁》

5月29日(土)・30日(日)

《和良川鮎釣の一般解禁》

6月12日(土)より

右記に関する詳細は和良川漁業協同組合までお問合せ下さい。

【和良川漁業協同組合】

岐阜県郡上市和良町沢882

電話：0575-77-2271

※営業時間は月・水・金の

午前9時〜お昼12時までです。

郡上市 市民協働センター 相談会開催

5月17日(月曜日)、郡上市市民協働センター主催の相談会を開催しました。昨年度までは、「サブセンター相談会」という名称での開催でしたが、今年度より名称が変更になりました。郡上市市民協働センターの目的は、市民の地域づくりの活動拠点として、市民協働の様々な

主体の活動や交流を支援し、その組み合わせによるまちづくりを推進していきます。

ご相談内容は助成金・補助金の利用、他団体や行政との協働の進め方、講演会の開催、人材育成に関して、例えば、コロナで活動がストップしてしまっている。オンラインで地域の人に講演会をしてみたい。資金的な問題であれば、どのような調達方法が可能であるのか。地域での合意形成はどのような手段で達成するのか。人材であれば、どこに誰に協力してもらう必要があるのか。人手であれば、地域や行政との連携はできないか。告知手段であれば、どのようなメディアに情報発信をお願いするか。材料や道具をどのように調達するのか。専門家によるアドバイスなどが受けられます。今後毎月開催を行いますので、どうぞご利用ください。



(相談会の様子)

庄巻のステージ

5月8日(土曜日)、毎年恒例となってきた「大人にならないこどもの日音楽会」という一風変わった名前の音楽会を開催。毎回、富安秀行さんが他のアーティストを連れて和良にやってきてくれます。今回はコーディングも兼ねて集った総勢8名による庄巻のステージでした。



(音楽会に集ったアーティストの方々)

音楽会の前々日から当施設「わらおこし」でコーラスやその他演奏のレコーディングが行われました。秋のCD発売が楽しみです。その中にはポーナストラックとして、田舎生活応援ソング「新田舎生活物語」いい塩梅の田舎で暮らそう」が収録されますが、この歌は和良の風景や、和良への移住などといった連想される

応援ソングです。リズムもレゲエ調だったり、盆踊りや、お囃子、ドロンパの要素も入って、とっても心地いいリズムをたくさん楽器が奏でていく、厚くて贅沢な楽曲になっています。

音楽会当日は、全員での演奏に加え、それぞれのアーティストさんの演奏もあって、これまた贅沢な時間になりました。それぞれの方を紹介すると、富安秀行さん(ポーカー&ギター)、北川涼さん(ギター)、山本太郎さん(クラリネット)、朋朗「内藤哲郎(和太鼓)・武田朋子(篠笛)」、照喜名俊典(ユーフォニアム&フリーガボン&チューバ他)清水明日香(ポーカー&ピアノ)、ほりおみわ(ポーカー&ギター)、といったわらおこし始めて以来のパノラマステージとなりました。



映画かば 市長訪問

5月19日(水)、映画「かば」の郡上市上映会に市の後援をいただいていることから、日置敏明郡上市長らへお礼とご報告にうかがいました。映画「かば」郡上実行委員会の岩出明喜会長、蒲敏裕副会長、メンバーの岩尾誠さん、蒲

智美さん、岩尾尚人さん、事務局の加藤真司さんが伺いました。まず、会長から映画完成と上映開始の報告をし、岩出会長と蒲副会長は主人公のモデルである蒲益男さんと同級生ということから、思い出話などお話をいただきました。市長さんは映画製作の苦勞に理解をいただき、労いの言葉をかけていただきました。

その後、同じく後援をいただいている郡上市教育委員会の熊田一泰教育長にもご報告をさせていただきました。熊田教育長は、昨年の和良町での映画試写会に参加していただいております。「映画かばは、けっして色あせない内容だ」と、映画の感想を聞かせてくださいました。そして、郡上市の子供達にみせたい映画であり、今後教育委員会として市内の学校でも上映会を開催出来るようにしたいとお話もいただきました。



(映画のチラシを手に市長と)

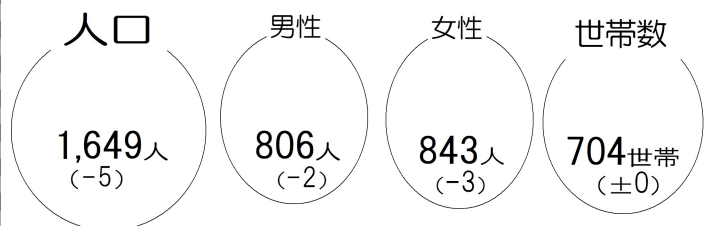


(教育委員長への報告の様子)

また、応援と協賛をいただいている八幡信用金庫にも伺い、野田紘一会長、神谷公眞専務にお礼とご報告をさせていただきました。野田会長からは完成してよかったですねとお言葉、この映画における人と人の繋がりを大切にしたいと話されました。昨今リモートでの繋がりが多くなってきているが、やはり実際の人の繋がりは郡上ならではのモノもあるのではないかと、この映画と共にどんな繋がりを築き上げて下さいと、応援のお言葉をいただきました。
※郡上市内上映会はイベント掲示板を御覧下さい。

和良町の人口

令和3年5月1日現在



イベント掲示板



映画かば上映会
◇和良会場◇
6月25日(金)19時～
於 郡上東中学校体育館
◇白鳥会場◇
6月26日(土)
10時～、14時～(2回上映)
於 白鳥文化ホール
両日とも協力金として
1,500円以上お願いします。
申込:0575-77-2277まで